

《内閣府 男女共同参画局から》

●国際女性の日に向けて～片山女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）からのメッセージ（和文・英文）～

《お知らせ》

●第5回WAW!/W20の一般傍聴キャンセル待ち募集を受け付けています【外務省】

●2019年度国立女性教育会館(NWEC) 事業計画について【文部科学省】

●国立女性教育会館企画展示『鉄道と女性展』開催中【文部科学省】

●国立女性教育会館「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」開催予告【文部科学省】

●育児プランナー・介護プランナーが、事業主を無料でお手伝い！【厚生労働省】

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

《内閣府 男女共同参画局から》

●「国際女性の日に寄せて」

～片山女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）からのメッセージ（和文・英文）～

3月8日の「国際女性の日」に寄せて、片山女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣(男女共同参画)がメッセージ（和文・英文）を出しましたので、お知らせします。

詳細は、こちらをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/international/int_un_kaigi/int_iwd/iwd_2019.html

《お知らせ》

●第5回WAW!/W20の一般傍聴キャンセル待ち募集を受け付けています【外務省】

本年3月23日～24日に開催される第5回国際女性会議WAW!/W20基調講演者・登壇者を公式ウェブサイトにて更新しました。

基調講演者には史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん、チリ大統領を2期務めたミCHEル・バチエレ国連人権高等弁務官、特別挨拶にはガブリエラ・ミケティアルゼンチン共和国副大統領をお迎えします。プログラムおよび登壇者を随時更新中ですので、詳細は公式ウェブサイトにてご確認ください。

一般傍聴者の募集は、会場収容人数を上回ったため締め切りましたが、現在公式ウェブサイトにてキャンセル待ち募集を受け付けています（3月5日昼12時～3月12日15時）。先着順となりますので、お早目にご応募ください。

第5回国際女性会議WAW!/W20 https://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/hr_ha/page22_003059.html

5th WAW!/W20 (English)

https://www.mofa.go.jp/fp/hr_ha/page22e_000859.html

●2019年度国立女性教育会館（NVEC）事業計画について【文部科学省】

NWECは、第4期中期目標期間において、第4次男女共同参画基本計画等で示された政策に沿って、女性教育にとどまらず、男性、若年層、大学や企業等、幅広い対象向けに男女共同参画に係る「研修」「調査研究」「広報・情報発信」「国際貢献」の事業を実施しています。

これらの事業のうち、2019年度に実施を予定している事業についてお知らせいたします。

詳細は、こちらを御覧ください。

→<https://www.nwec.jp/news/ndpk5s00000041t6.html>

□お問合せ先

(独) 国立女性教育会館総務課 島田・石川

TEL：0493-62-6714

●国立女性教育会館企画展示『鉄道と女性展』開催中【文部科学省】

NWEC女性アーカイブセンターでは、企画展示『鉄道と女性展』を開催中です。男女共同参画社会実現のため、様々な分野においてチャレンジした女性たちのあゆみをたどるシリーズ企画の10回目です。

今回は、男性中心の職場だった鉄道会社に女性が進出していった過程を戦前から現代までたどります。女性鉄道員の写真・制服、年表・統計、各時代の状況をうかがうことのできる図書・雑誌や、鉄道員手帳・改札鋏・路線図などの鉄道関連資料を展示します。

また、鉄道会社職員、鉄道学校の学生など、現代の鉄道にかかわる女性達のインタビューも紹介します。

館内各所には記念スタンプもご用意しています。みなさまのご来場をお待ちしています。

- ・ 期 間 2019年4月19日（金）まで9：00～19：00（休館日をのぞく）
- ・ 会 場 NWECアーカイブセンター展示室（本館1階）(埼玉県比企郡嵐山町)
- ・ 料 金 無料

詳細は、こちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/event/archivecenter/tenji2018tetsudou.html>

□問合せ先

国立女性教育会館情報課 嶋・星野

TEL：0493-62-6728

●国立女性教育会館「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」開催予告【文部科学省】

NWECでは、「男女共同参画推進に向けた取組とSDGs」（仮題）をテーマに、全国の女性関連施設・地方自治体・団体リーダー等を対象とした研修を行い、地域における男女共同参画の現状と課題を把握し、課題解決に向けた具体的な取組のあり方を探ります。

本研修は、国の施策の最新情報、持続可能な開発目標（SDGs）について理解を深めるとともに、参加者同士によるネットワークづくりを通じて、知識・企画力・実践力を養う高度で専門的な研修です。内容は、基調講演、情報提供、講義、分科会（テーマ別・コース別）、全体会を予定しています。

- ・日時 2019年5月22日(水)～24日（金）【2泊3日】
- ・会場 国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町)
- ・対象 女性関連施設・地方自治体・団体リーダー等130名
- ・申込 2019年4月1日(月)～4月25日(木)先着順
- ・参加費 無料(宿泊費1泊1,200円、食事代、情報交換会費(希望者のみ)は別途)

詳細は、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_leader2019.html

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 上田

●育児プランナー・介護プランナーが、事業主を無料でお手伝い！【厚生労働省】

～従業員の仕事と育児・仕事と介護の両立を支援し、人材定着につなげましょう～

厚生労働省では、従業員の育児休業取得、介護離職についてお悩みの事業主や人事労務担当者に対し、社会保険労務士などの資格を持つ育児プランナーや介護プランナーを無料で派遣しています。各企業の実情に沿ったアドバイスをもとに、育児・介護休業などの取得から職場復帰、休業前や復帰後の働き方に関する職場環境整備を進め、人材定着に繋げましょう！

また、全国各地の自治体や団体と連携して、「共催セミナー～人材不足の解消に繋がる仕事と育児／介護の両立支援セミナー～」を開催しています。セミナー後には、無料の相談会も開催しますので、こちらもぜひご活用ください。【事前申込制・参加無料】

【プランナーやセミナーの申込みはこちらから】⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

☐ 支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

平成27年10月5日以降「マイナンバー」を記載した「通知カード」を住民票の住所地に簡易書留で送付することとなっているため、DV等被害者、東日本大震災の被災者、長期入院・入所者で、やむを得ない理由により住所地で通知カードを受け取れない方は、事前に居所を登録する手続きを行っていただくことで、居所に「通知カード」を送付することができるようになってまいりました。

しかしながら、この居所登録手続きを行っていない場合や、登録後に居所が変更となった場合などにより、通知カードを受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください。

また、通知カードがDV等加害者のいる住民票の住所地に届いてしまった方も、マイナンバーの変更手続きが可能であるため、住民票のある市区町村にお問合せください。

※詳細は以下をご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/08.html

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、平成31年3月22日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

☐ 配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

☐ バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

☐ このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>